

平成22年度
第3回 日本都市計画学会九州支部幹事会議事録

1. 日時：平成22年8月6日（金） 15:00～16:00
2. 場所：三天第一ビル 会議室
3. 出席者：中村 宏、辰巳 浩、猪八重拓郎、内田 晃、遠藤俊宏、菅 忍、長 聡子、堤 昌文、寺町賢一、橋本信幸、松永千晶、円山琢也、山辺眞一（13名）

4. 議事

1. 前回幹事会議事録（案）確認
2. 理事会の報告
3. 「支部ニュース」について
4. 「支部だより」について
5. 名義後援について（4件）
6. 会計報告
7. その他

5. 議事内容

1. 前回幹事会議事録（案）確認（辰巳）

- ・添付議事録に基づき、前回の会議内容を確認した。

2. 理事会の報告（中村）

- ・平成22年度第3回理事会の議決事項として、会員の入退会、高専シンポジウムの共催依頼について承認されたこと、また、創立60周年記念事業（担当、事業案、予算等）、公益法人制度改革対応（スケジュール）、事務局運営等についての協議結果について報告があった。
- ・また、来年の論文発表会は創立60周年記念事業とあわせて東京大学で実施されること（日時調整中）、研究交流特別委員会はこの3年間と同一の内容で助成件数は10件となること、等について報告があった。

3. 「支部ニュース」について（長）

- ・支部ニュース NO.55（7月発行済み）について報告があった。九州大学秋本名誉教授の投稿、及び総会やポスターセッション等の開催記録により構成されている。今後の編集方針については、担当幹事に一任することが確認された。

4. 「支部だより」について（寺町）

- ・資料に基づき、支部だより原稿（8月号）の報告があった（本部には送付済み）。九州大学工学部国際学術研究フォーラム「都市計画法抜本改正を九州で考える」の結果を紹介する内容となっている。
- ・今後の編集方針としては、従来どおりイベントや都市計画サロンの報告を行っていくことが確認された。

5. 名義後援について（遠藤・山辺・円山）

- ・名義後援の依頼が3件（九州デザインシャレット、日本都市計画家協会九州支部、熊本大学）あり、審議の結果、承認された（メール審査済みを含む）。
- ・セミナー共催の依頼が1件（福岡アジア都市研究所）あり、審議の結果、承認された。内容は、「持続可能な都市と農山漁村の形成に向けて」である。

6. 会計報告（遠藤）

- ・添付資料に基づき、現時点の会計状況について報告がなされた。

7. その他

- ・辰巳幹事長より、来年度のポスターセッション開催方針について、議論がなされた。
 - 1) 来年も本年と同じ形態でよいか？
 - ・当初は「支部報告会」に変更していく案もあったが、予算的な裏付けが期待できない現状においては、支部総会と同時にポスターセッションを実施するこれまでの形態がベターである、との意見が出された。
 - ・実施時期（4月上旬）は参加者が学生の場合にはM1に限られるといったデメリットがあるが、逆に3月中は他学会との重複もあり困難ではないか、との意見が出された。
 - 2) 他学会や他支部の実施状況はどうなっているか？
 - ・他学会や他支部の実施状況を調査し、担当幹事がとりまとめることとなった。
 - 3) 備品やデータの保管をどうするか？
 - ・フレームについては従来どおり九州大学に保管をお願いするが、今後、開催地が変更になる場合などはその都度、検討することとなった。
 - ・また、発表原稿（ポスター）については、受賞作品を電子データで保存し、支部HPでの公表に向けて準備を行うことが確認された。

<以上>